

台東区国土強靱化地域計画 パブリックコメント実施結果

意見受付期間	令和5年12月15日（金）～令和6年1月5日（金）		
意見受付場所	区公式ホームページでの受付のほか、各区民事務所・分室・地区センター、区政情報コーナー、生涯学習センター、危機・災害対策課窓口で中間まとめ閲覧・意見受付。		
意見受付件数	2人、2件		
提出方法の内訳	郵送 0人（0件）	ファクシミリ 0人（0件）	
	ホームページ 2人（2件）	持参 0人（0件）	

分類	項番	意見	区の考え方 (該当する施策)
脆弱性の評価・強靱化のための推進方針	1	<p>P. 41【避難・救急活動・物資輸送経路の確保】 「災害時における電柱倒壊による道路閉塞を防ぎ、避難や救急活動、物資輸送経路の確保を図るためにも 無電柱化を推進する。」と、無電柱化の推進が掲げられているが、無電柱化には経費と時間がかかる。そこで、街路樹の倒壊防止の視点も必要と考える。街路樹は、根張も弱く、地震や台風により倒れやすく、人的被害や、道路閉塞による緊急車両の移動障害などの発生が想定されるため、樹木医による定期的な診断や調査を行い、倒木の恐れがあれば、伐採や倒れにくい樹木に植え替える等の対策が必要と考えるがどうか。</p>	<p>区では、街路樹を植える場合、以下の基準により樹種を選定しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 特色ある街路樹、個性ある景観が創出できる樹種。 2. 剪定が年1回で足りる樹種。 3. 病害虫に強い樹種。 4. 乾燥や強風に強いなど、都市環境に対応できる樹種。 <p>また、植えた街路樹に対して、毎年危険度診断を実施しています。その結果、危険度の高いものについては伐採し、倒木の恐れがある樹木の植替えをするなど対策を講じています。</p> <p>今後も道路閉塞を防ぎ、避難や救急活動、物資輸送経路の確保を図るために街路樹の安全を管理するとともに、無電柱化を推進してまいります。</p> <p>(8 脆弱性の評価・強靱化のための推進方針 事前に備えるべき目標6 6-2 地域交通ネットワークが分断する事態 2【避難・救急活動・物資輸送経路の確保】)</p>

その他	2	「推進方針」に具体的な取り組みが示されていない。また、計画期間や対応、予定時期等が明示されていない。	推進方針にある取組内容は、各所管の分野別計画等の事業に紐づけられており、各計画等の中で進捗管理がなされています。その個別計画の中で、いつまでに整備するなどの計画期間が示されています。
-----	---	----------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------